

R3年度 事業名	公園整備事業(補助)
R2年度 事業名	公園整備事業(補助)

総合戦略 体系	413	安心で快適に暮らせるまちの創造	魅力あふれるまちなかの創造	西山公園の充実
------------	-----	-----------------	---------------	---------

PLAN (計画)	部署名	都市計画課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	快適で潤いのある都市環境の整備、利便性の高い多目的な公園・緑地の整備、災害時における災害応急対策拠点としての整備する。また、自然を生きながら極力維持管理費のかからない公園を目指す。				
	概要	西山公園や大谷公園などの大規模公園の改築や施設整備を行う。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
	法令 根拠 現在	市直営	実施 形態	内容	市が保有する施設の整備を設計、発注し、監督する。	

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	2018	2019	2020	2021	2022
	供用開始都市公園等面積		ha	目標値	82	82	87	87	87
				実績値	86	87	87		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	2018	2019	2020	2021	2022
	公園施設の工事実施率		%	目標値	1	1	1	100	100
				実績値	1	1	1		
	計算 根拠	当該年度の工事実施箇所数/当該年度の計画箇所数		達成率	100	100	100		
				実数値	1/1	1/1	1/1		
			ランク	A	A	A			
前年度 ランク B、Cの 理由									

【単位:千円】

事業費	区分	2017	2018	2019	2020	2021	タイプ	会計	一般会計
	予算額	52,603	42,000	10,000	42,913	58,200		事業タイ	補助(国)事業
	決算額	37,491	42,000	10,000	42,913			経費区分	普通建設事業費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R3年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	8	4	3	501	公園整備事業費(補助)	18,000	0	
2	8	4	3	755	公園整備事業費(補助)(明許繰越分)	0	44,200	
3	8	4	5	501	都市再生整備計画事業費	31,200	14,000	
4								
5以降								
							合計	58,200

No	R3年度補助金等名称	金額(千円)
1	社会資本整備総合交付金	22,100
2		
3		
4		
5以降		
合計		22,100

事業要員	正規職員	0.6
	臨時・嘱託	
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令により実施することが義務づけられているか。(評価1いいえ・2はい) いいえ はい

行政が実施すべき事業か。(評価1必要なし~5必ず実施すべき) 1 2 3 4 5

住民等のニーズはあるか。(評価1ニーズなし~5十分にニーズあり) 1 2 3 4 5

国・県または民間のサービスと競合している事業がある。(評価1はい・2いいえ) はい いいえ

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。(評価1はい・2いいえ) はい いいえ

①必要性 評価点数の合計 **15 / 16 A**

効率性 今以上に、コスト削減させる余地はないか。 ある ない

今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う人員削減させる余地はないか。 ある ない

有効性 今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を確保する余地はないか。 ある ない

今以上に、成果を向上させる余地はないか。 ある ない

②事務改善 評価点数の合計 **16 / 20 A**

ACTION

R3方向性⇒ **維持**

今年度 取組内容
 社会資本整備事業 C=62,200千円
 西山公園 噴水機械設、園路柵 C=30,200千円
 東公園 遊具 C=14,000千円
 長寿命化計画策定 C=18,000千円
 都市再生整備計画事業 C=14,000千円(西山公園 園路)

R2年度の実績
 社会資本整備事業 C=54,000千円
 西山公園施設改修(トイレ屋根3箇所、噴水電気設備他) C=45,013千円
 長寿命化計画策定 C=8,987千円

R2年度実績とR3年度の経過を踏まえた課題
 R3年6~8月に実施した西山公園利用者アンケートの結果を反映させた整備を行っていく必要がある

実績と課題を踏まえたR4年度の変更点
 アンケート結果の要望を踏まえて事業内容を検討し、ベンチや休憩施設などの新たな施設を計画的に整備していく

R4方向性⇒ **内容拡大**

【提案型市民主役事業実施】					
年度	2018	2019	2020	2021	2022
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R3年度事業名	
市民主役事業にかかる額(単位千円):	
R4年度事業名	
市民主役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒

R3年度 事業名	公園維持補修事業
R2年度 事業名	公園維持補修事業

総合戦略 体系	413	安心で快適に暮らせるまちの創造	魅力あふれるまちなかの創造	西山公園の充実
------------	-----	-----------------	---------------	---------

PLAN (計画)	部署名	都市計画課		開始年度	0	終了年度	9999
	目的	公園利用者の利便性、安全性の確保を図る。					
	概要	公園施設の維持管理(遊具、フェンス等)を行う。					
	コロナ対応 の取組	特になし					
	法令 根拠		実施 形態	内容	市が保有する施設の整備を設計、発注し、監督する。		
現在	民間等委託(一部)						

活動指標								
指標名		単位	年度	2018	2019	2020	2021	2022
管理する公園の数		箇所	目標値	199	199	201	203	206
			実績値	199	203	203		
成果指標								
指標名		単位	年度	2018	2019	2020	2021	2022
点検で危険箇所となった施設補修		箇所	目標値	10	10	10	10	10
			実績値	10	10	13		
計算 根拠	補修箇所数/補修目標箇所数		達成率	100	100	130		
			実数値					
			ランク	A	A	A		
前年度 ランク B、Cの 理由								

DO
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2017	2018	2019	2020	2021	タイプ	会計	一般会計
	予算額	3,800	4,033	4,134	4,302	2,800		事業タイ	単独事業
	決算額	3,800	4,033	4,133	4,293			経費区分	維持補修費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R3年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	8	4	3	401	公園施設維持補修費	5,168	2,800	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	2,800

No	R3年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.5
	臨時・嘱託	
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令により実施することが義務づけられているか。
(評価1いいえ・2はい) いいえ はい

行政が実施すべき事業か。
(評価1必要なし〜5必ず実施すべき) 1 2 3 4 5

住民等のニーズはあるか。
(評価1ニーズなし〜5十分にニーズあり) 1 2 3 4 5

国・県または民間のサービスと競合している事業がある。
(評価1はい・2いいえ) はい いいえ

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。
(評価1はい・2いいえ) はい いいえ

①必要性 評価点数の合計 **15 / 16 A**

効率性 今以上に、コスト削減させる余地はないか。
 ある ない

今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う
人員削減させる余地はないか。
 ある ない

有効性 今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を
確保する余地はないか。
 ある ない

今以上に、成果を向上させる余地はないか。
 ある ない

②事務改善 評価点数の合計 **16 / 20 A**

ACTION

R3方向性⇒

今年度 取組内容
公園施設(フェンス、外灯、遊戯施設等)の調査、点検等により把握した劣化・損傷箇所を計画的に修繕、更新を行ない、施設の安全性と長寿命化を図る。

来年度へ向けて R2年度実績
R2年度実績とR3年度の経過を踏まえた課題
特になし

実績と課題を踏まえたR4年度の変更点
変更なし
前年度と同様に事業を実施

R4方向性⇒

【提案型市民主役事業実施】					
年度	2018	2019	2020	2021	2022
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R3年度事業名

R4年度事業名

取組可能な事業の詳細⇒

R3年度 事業名	動物園施設管理運営事業
R2年度 事業名	動物園施設管理運営事業

総合戦略 体系	413	安心で快適に暮らせるまちの創造	魅力あふれるまちなかの創造	西山公園の充実
------------	-----	-----------------	---------------	---------

PLAN (計画)	部署名	都市計画課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	動物園施設を適正に管理することにより、市民生活に潤いを与えるため				
	概要	レッサーパンダ12頭、フランソワルトン7頭など哺乳類4種類37頭、およびキンケイ、ギンケイ、クジャクなど鳥類7種22羽を飼育する。				
	コロナ対応 の取組	(R2年度)(R3年度) 動物園の入口に、消毒薬を設置し手指の消毒や連絡先記入用紙への記載をお願いするとともに、園内の手摺等の消毒を実施するなどコロナ感染症対策を行いながら、安心して動物園施設を利用して頂けるようにする。				
法令 根拠		実施 形態	内容	動物園の飼料用竹採取、業務補助、施設管理の委託、施設の維持補修工事を行う。		
現在	市直営					

活動指標								
	指標名	単位	年度	2018	2019	2020	2021	2022
	西山動物園のPR活動数	回	目標値				100	100
			実績値					
成果指標								
	指標名	単位	年度	2018	2019	2020	2021	2022
	来園者数	千人	目標値				150	150
			実績値					
計算 根拠	入園者実績		達成率					
			実数値					
			ランク			A		
前年度 ランク B、Cの 理由								

DO
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2017	2018	2019	2020	2021	タイプ	会計	一般会計
	予算額	12,749	13,033	16,244	17,813	17,794		事業タイ	単独事業
	決算額	12,936	15,979	16,133	17,327			経費区分	物件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R3年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	8	4	3	202	動物園管理運営費	17,794	17,794	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	17,794

No	R3年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	4
	臨時・嘱託	2
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令により実施することが義務づけられているか。
(評価1いいえ・2はい) いいえ はい

行政が実施すべき事業か。
(評価1必要なし〜5必ず実施すべき) 1 2 3 4 5

住民等のニーズはあるか。
(評価1ニーズなし〜5十分にニーズあり) 1 2 3 4 5

国・県または民間のサービスと競合している事業がある。
(評価1はい・2いいえ) はい いいえ

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。
(評価1はい・2いいえ) はい いいえ

①必要性 評価点数の合計 **14 / 16 A**

今以上に、コスト削減させる余地はないか。
効率性 ある ない

今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う
人員削減させる余地はないか。
効率性 ある ない

今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を
確保する余地はないか。
有効性 ある ない

今以上に、成果を向上させる余地はないか。
有効性 ある ない

②事務改善 評価点数の合計 **13 / 20 A**

ACTION

R3方向性⇒ 維持

今年度 取組内容
 鯖江市民の憩いの場、また、観光拠点として、動物園施設の適切な維持管理に努める。

R2年度の実績
 動物園におけるレッサーバンダをはじめとした飼育動物の飼育管理ならびに施設の運営を行い、コロナ禍で臨時閉園(4~5月末)していたことも影響し、約11万人の利用者数であった。

R2年度実績とR3年度の経過を踏まえた課題
 西山動物園では、レッサーバンダにおいては国内でも有数の繁殖実績を築いてきたが、国内での飼育状況が飽和状態に近づいてきており新たな飼育園館も望めないことから、今後は国内の他の動物園と協議しながら、繁殖制限等を含め検討する必要がある。この問題はレッサーバンダに限らず、フランソワルトンやシロテナガザルでも同様であり、これまでのように無計画に繁殖させることは動物福祉の面からも避けなければならない。動物園施設の利用者に関しては、今後は、コロナ感染症予防の観点から消毒をはじめ予防対策を引き続き行う必要がある。今年度、実施したアンケート調査では動物園に関して、「動物の数を増やしてほしい」「動物とのふれあいをしたい」などが多くあった。

実績と課題を踏まえたR4年度の変更点
 レッサーバンダやシロテナガザル・フランソワルトンについては、国内の飼育状況から引き続きホルモン剤の投与などによる繁殖制限を実施していく。また、今年度、行われたアンケート調査において要望の多かった「ふれあい事業」について、県畜産試験場とも相談しながら実施に向け、動物種の選定や方法・衛生管理などについて検討していく。

R4方向性⇒ 維持

【提案型市民役事業実施】					
年度	2018	2019	2020	2021	2022
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R3年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	
R4年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): 0	

取組可能な事業の詳細⇒

R3年度 事業名	公園整備市民協働事業
R2年度 事業名	公園整備市民協働事業

総合戦略 体系	413	安心で快適に暮らせるまちの創造	魅力あふれるまちなかの創造	西山公園の充実
------------	-----	-----------------	---------------	---------

PLAN (計画)	部署名	都市計画課	開始年度	2008	終了年度	9999
	目的	都市公園の環境美化と簡易な整備を、市民と協働で実施する。				
	概要	市が花壇の資材や花苗・肥料などを支給し、自治会等が整備や花の維持管理を行う。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
	法令 根拠 現在	市直営	実施 形態	内容	公園の簡易な整備を、市が資材等を提供し、地元の努力奉仕で実施する。	

活動指標								
指標名		単位	年度	2018	2019	2020	2021	2022
広報誌等による周知回数		回	目標値	2	2	2	2	2
			実績値	2	2	2		
成果指標								
指標名		単位	年度	2018	2019	2020	2021	2022
公園整備市民協働事業の実施件数		件	目標値	7	17	17	17	17
			実績値	17	16	19		
計算 根拠	消耗品・原材料の支給数		達成率	242.9	94.1	111.7		
			実数値					
			ランク	A	B	A		
前年度 ランク B、Cの 理由								

DO
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2017	2018	2019	2020	2021	会計	一般会計
	予算額	800	800	800	800	800	事業タイ	単独事業
	決算額	253	385	511	492		経費区分	物件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R3年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	8	4	3	502	公園整備事業費(単独)	19,234	800	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	800

No	R3年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.01
	臨時・嘱託	
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令により実施することが義務づけられているか。
(評価1いいえ・2はい) いいえ はい

行政が実施すべき事業か。
(評価1必要なし~5必ず実施すべき) 1 2 3 4 5

住民等のニーズはあるか。
(評価1ニーズなし~5十分にニーズあり) 1 2 3 4 5

国・県または民間のサービスと競合している事業がある。
(評価1はい・2いいえ) はい いいえ

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。
(評価1はい・2いいえ) はい いいえ

①必要性 評価点数の合計 **14 / 16 A**

効率性 今以上に、コスト削減させる余地はないか。
 ある ない

効率性 今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う
人員削減させる余地はないか。
 ある ない

有効性 今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を
確保する余地はないか。
 ある ない

有効性 今以上に、成果を向上させる余地はないか。
 ある ない

②事務改善 評価点数の合計 **13 / 20 A**

ACTION

R3方向性⇒ **維持**

今年度 取組内容
市民の公園里親制度への理解を得ながら、事業を推進し、市民協働で公園を管理することで、公園に愛着をもっていただくとともに公園維持管理費の縮減を図る。

来年度へ向けて R2年度の実績
資材等支給数 19箇所

R2年度実績とR3年度の経過を踏まえた課題
支給団体が固定化されており、新規の団体からの申し込みが少ない。

実績と課題を踏まえたR4年度の変更点
里親活動計画策定時やそのほか様々な機会を捉えて、里親活動団体に事業制度を積極的にPRしていく。

R4方向性⇒ **維持**

【提案型市民主役事業実施】					
年度	2018	2019	2020	2021	2022
取組選択	可能	可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R3年度事業名	市民主役事業にかかる額(単位千円):	
R4年度事業名	市民主役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒

R3年度 事業名	西山公園松堂庵呈茶もてなし事業
R2年度 事業名	西山公園松堂庵呈茶もてなし事業

総合戦略 体系	413	安心で快適に暮らせるまちの創造	魅力あふれるまちなかの創造	西山公園の充実
------------	-----	-----------------	---------------	---------

PLAN (計画)	部署名	都市計画課	開始年度	2012	終了年度	9999
	目的	西山公園霽陽庭園に整備する茶室「松堂庵」と「松堂亭」で来園者に呈茶のサービスを行うことにより、西山公園および茶室の利用を促進するとともに西山公園の魅力を増進する。				
	概要	提案型市民主役事業により、年間16回、有料で呈茶のサービスを実施する。なお、水は、県の「ふくいのおいしい水」に認定された「榎清水」、「桃源清水」、「三場坂清水」の水を使用する。				
	コロナ対応 の取組	(R2年度) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業中止。 (R3年度) 手指消毒の実施や会話の際のマスク着用、利用者に氏名・連絡先等を記入してもらい事業を実施。				
法令 根拠		実施 形態	内容	提案型市民主役事業により、西山公園霽陽庭園の松堂庵で有料の呈茶のサービスを実施する。		
現在	その他					

活動指標								
指標名		単位	年度	2018	2019	2020	2021	2022
実施回数		回	目標値	20	20	20	20	20
			実績値	22	24	-		
成果指標								
指標名		単位	年度	2018	2019	2020	2021	2022
年間利用者数		人	目標値	1,000	1,000	1,000	500	500
			実績値	891	1162	-		
計算 根拠			達成率	89.1	116.2	-		
			実数値					
			ランク	B	A	-		
前年度 ランク B、Cの 理由	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を年間を通して中止したため							

DO
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2017	2018	2019	2020	2021	タイプ	会計	一般会計
	予算額	380	380	380	380	380		事業タイ	単独事業
	決算額	380	380	380	0			経費区分	物件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R3年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	8	4	3	201	公園管理事務諸経費	139,583	380	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	380

No	R3年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.04
	臨時・嘱託	
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令により実施することが義務づけられているか。
(評価1いいえ・2はい) いいえ はい

行政が実施すべき事業か。
(評価1必要なし~5必ず実施すべき) 1 2 3 4 5

住民等のニーズはあるか。
(評価1ニーズなし~5十分にニーズあり) 1 2 3 4 5

国・県または民間のサービスと競合している事業がある。
(評価1はい・2いいえ) はい いいえ

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。
(評価1はい・2いいえ) はい いいえ

①必要性 評価点数の合計 **15 / 16 A**

効率性 今以上に、コスト削減させる余地はないか。
 ある ない

今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う人員削減させる余地はないか。
 ある ない

有効性 今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を確保する余地はないか。
 ある ない

今以上に、成果を向上させる余地はないか。
 ある ない

②事務改善 評価点数の合計 **16 / 20 A**

ACTION

R3方向性⇒

今年度 取組内容
提案型市民主役事業より、4月から11月の来園者の多い時期に東山の松堂庵等で呈茶サービスを行い、来園者が茶道にたしなむ機会を設けることで、西山公園の魅力向上を図る。

来年度へ向けて R2年度の実績
新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止。開催回数0回、年間利用者数0人

R2年度実績とR3年度の経過を踏まえた課題
新型コロナウイルス感染防止対策のため事業開催を中止。感染対策を徹底して事業を行う必要がある。感染状況によっては開催を中止する。

実績と課題を踏まえたR4年度の変更点
新型コロナウイルス感染防止対策のため一度に提供する人数を制限して事業を実施するだけでなく手指消毒や利用者氏名および連絡先の記入と会話時のマスク着用を徹底して事業を実施する。

R4方向性⇒

【提案型市民主役事業実施】					
年度	2018	2019	2020	2021	2022
取組選択	可能	可能	不可能	可能	可能
実施状況	実施	実施	未実施	実施	未実施

R3年度事業名	西山公園松堂庵呈茶もてなし事業	市民主役事業にかかる額(単位千円):	300
R4年度事業名	西山公園松堂庵呈茶もてなし事業	市民主役事業にかかる額(単位千円):	380

取組可能な事業の詳細⇒

R3年度 事業名	電動自転車レンタサイクル事業
R2年度 事業名	電動自転車レンタサイクル事業

総合戦略 体系	263	若者が住みたくなるまちの創造	地域資源を活かす観光の推進	街なか観光の推進
------------	-----	----------------	---------------	----------

PLAN (計画)	部署名	都市計画課	開始年度	2014	終了年度	9999
	目的	現在、レンタサイクルの需要は20台/月ある。観光客に電動機付自転車をレンタルし、鯖江市の魅力をもっと多くの人に見ていただき、感じていただくとともに、低炭素化社会の実現に寄与することを目的とする。また、拠点を複数おくことで、利用者の利便性向上を図る。				
	概要	電動機付自転車をJR鯖江駅と道の駅に5台づつ設置し、観光客等に対しレンタルする。自転車の管理運営を鯖江観光協会に委託する。広報活動として、「広報さばえ」に掲載、宿泊施設に事業の案内、イベント時にチラシ等の配布を行う。				
	コロナ対応の取組	(R2年度) R2.5月は、感染拡大防止対策として貸出拠点(道の駅および鯖江駅観光案内所)が閉鎖につき、レンタサイクルも停止。今後も、貸出拠点が閉鎖となった場合、同時にレンタサイクルも停止とする。 (R3年度) 貸出拠点が閉鎖となった場合、同時にレンタサイクルも停止とする。また、レンタサイクルの消毒を徹底していく。				
法令根拠		実施形態	内容	自転車の管理および運営を鯖江観光協会に委託する。		
現在	民間等委託(全部)					

DO (実施)	活動指標									
	指標名		単位	年度	2018	2019	2020	2021	2022	
	電動機付自転車レンタサイクルの広報活動		回	目標値	3	3	3	3	3	
				実績値	3	3	2			
	成果指標									
	指標名		単位	年度	2018	2019	2020	2021	2022	
	電動機付自転車レンタサイクルの利用者数		人	目標値	400	450	500	200	300	
				実績値	535	464	224			
	計算根拠	2021年度 = (6月前年比32% + 7月前年比41%) / 2 * 500台 = 183台 = 200台			達成率	133.8	103.1	44.8		
					実数値					
				ランク	A	A	C			
前年度 ランク B、Cの 理由	新型コロナウイルス感染拡大防止のため利用停止措置や県外からの来訪者が激減したことによる									

【単位:千円】

事業費	区分	2017	2018	2019	2020	2021	会計	一般会計
	予算額	25	103	130	83	83	事業タイ	単独事業
	決算額	17	103	101	27		経費区分	物件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R3年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	8	4	4	201	駐車場管理事務諸経費	21,833	83	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	83

No	R3年度補助金等名称	金額(千円)
1	レンタサイクル利用者負担金	130
2		
3		
4		
5以降		
合計		130

事業要員	正規職員	0.1
	臨時・嘱託	
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令により実施することが義務づけられているか。
(評価1いいえ・2はい) いいえ はい

行政が実施すべき事業か。
(評価1必要なし〜5必ず実施すべき) 1 2 3 4 5

住民等のニーズはあるか。
(評価1ニーズなし〜5十分にニーズあり) 1 2 3 4 5

国・県または民間のサービスと競合している事業がある。
(評価1はい・2いいえ) はい いいえ

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。
(評価1はい・2いいえ) はい いいえ

①必要性 評価点数の合計 **11 / 16 B**

今以上に、コスト削減させる余地はないか。
効率性 ある ない

今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う
人員削減させる余地はないか。
効率性 ある ない

今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を
確保する余地はないか。
有効性 ある ない

今以上に、成果を向上させる余地はないか。
有効性 ある ない

②事務改善 評価点数の合計 **4 / 20 D**

ACTION

今年度 R3方向性⇒ 維持

取組内容
県外からの来訪者が減少する中、前年度に引き続きWithコロナを念頭に感染拡大防止に努めた事業展開を図る。

来年度へ向けて R2年度の実績
R2年度実績とR3年度の経過を踏まえた課題
新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から外出や旅行自粛により、利用者数は落ち込んでいる。これまでの利用実績を維持することは困難である。利用者の多くは県外からの観光来訪者であり、運営管理全般を観光協会が行うのが理想である。サイクルポートの整備によりキャッシュレスや24時間の貸し出しも可能となり利用者増に繋がるが整備費用が発生する。

実績と課題を踏まえたR4年度の変更点
現状の形態で消毒等の感染対策の実施により安全安心なレンタサイクル事業を行う。
委託している観光協会・リペアが貸出時間を変更すると(例えば7:00~20:00)さらに成果は向上する。

R4方向性⇒ 維持

【提案型市民役事業実施】

年度	2018	2019	2020	2021	2022
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R3年度事業名		
	市民役事業にかかる額(単位千円):	
R4年度事業名		
	市民役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒

R3年度 事業名	公園整備事業(単独)
R2年度 事業名	公園整備事業(単独)

総合戦略 体系	413	安心で快適に暮らせるまちの創造	魅力あふれるまちなかの創造	西山公園の充実
------------	-----	-----------------	---------------	---------

PLAN (計画)	部署名	都市計画課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	快適で潤いのある都市環境の整備、利便性の高い多目的な公園・緑地の整備を行う。				
	概要	街区公園・近隣公園等において公園施設の整備や改築を行う。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
	法令 根拠 現在	市直営	実施 形態	内容	市が保有する施設の整備を設計、発注し、監督する。	

活動指標								
指標名		単位	年度	2018	2019	2020	2021	2022
供用開始都市公園等面積		ha	目標値			87	87	87
			実績値			87		
成果指標								
指標名		単位	年度	2018	2019	2020	2021	2022
公園施設の工事実施率		%	目標値			100	100	100
			実績値			100		
計算 根拠	当該年度の工事実施箇所数/当該年度の計画箇所数		達成率			100		
			実数値			16/16		
		ランク				A		
前年度 ランク B、Cの 理由								

DO
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2017	2018	2019	2020	2021	タイプ	会計	一般会計
	予算額				7,274	15,000		事業タイ	単独事業
	決算額				7,274			経費区分	普通建設事業費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R3年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	8	4	3	502	公園整備事業費(単独)	19,234	15,000	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	15,000

No	R3年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.6
	臨時・嘱託	
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令により実施することが義務づけられているか。
(評価1いいえ・2はい) いいえ はい

行政が実施すべき事業か。
(評価1必要なし〜5必ず実施すべき) 1 2 3 4 5

住民等のニーズはあるか。
(評価1ニーズなし〜5十分にニーズあり) 1 2 3 4 5

国・県または民間のサービスと競合している事業がある。
(評価1はい・2いいえ) はい いいえ

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。
(評価1はい・2いいえ) はい いいえ

①必要性 評価点数の合計 **15 / 16 A**

効率性 今以上に、コスト削減させる余地はないか。
 ある ない

今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う
人員削減させる余地はないか。
 ある ない

有効性 今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を
確保する余地はないか。
 ある ない

今以上に、成果を向上させる余地はないか。
 ある ない

②事務改善 評価点数の合計 **16 / 20 A**

ACTION

R3方向性⇒ **維持**

今年度 取組内容
公園施設の整備や改築を行い、安全性の確保と利便性の向上を図る。

来年度へ向けて R2年度の実績
老朽化した遊具や灯具・フェンス等の改修および水路等の整備を行った。

R2年度実績とR3年度の経過を踏まえた課題
R3年6〜8月に実施した西山公園利用者アンケートの結果を反映させた整備を行っていく必要がある。

実績と課題を踏まえたR4年度の変更点
アンケート結果を踏まえて事業内容を検討し、ベンチや休憩施設などの新たな施設を計画的に整備していく。

R4方向性⇒ **内容拡大**

【提案型市民役事業実施】					
年度	2018	2019	2020	2021	2022
取組選択			不可能	不可能	不可能
実施状況			未実施	未実施	未実施

R3年度事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	
R4年度事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒